

| 質問の件名及び質問の要旨（質問時間） | 答弁を求める者 |
|---|---------|
| <p>1 市内公共交通の今後について（20分）</p> <p>高齢化や若者の自動車免許取得減少の中で、路線バス地域公共交通の充実をしてほしいという要求が高くなってきています。</p> <p>高齢者の社会活動参加は、健康寿命の維持におおいに役立ちます。通院、お買い物などの移動手段として、高齢化が進むほど地域公共交通の重要性が増してきます。</p> <p>いわゆる2024年問題によるバス事業者のコミュニティバス運行事業からの撤退表明や相談が広がっています。市では、新たな地域公共交通の充実、発展を図り市民のくらしと生活を守っていく事が重要になっています。近隣の町や市の状況などを参考にしながら、以下質問いたします。</p> <p>（1）現状のつるバス、つるワゴンの利用状況について （2）運行コース、時間、回数などの要望や改善点について （3）東松山市のデマンドタクシーや嵐山町高齢者外出支援タクシー一助成制度を参考にした制度の検討について</p> | 市長 |
| <p>2 会計年度任用職員の雇用状況について（20分）</p> <p>5月9日（火）の東京新聞の報道で「非正規地方公務員進むパート化、5万8千人時短、退職金対象外に」の見出しで大きく報じられました。週の勤務時間が38時間45分（1日あたり7時間45分以上だとフルタイムに区分され未満だとパートタイムになる。地方自治法などの規定で退職金が支給されるのはフルタイムのみ。退職金を払いたくない？全国の自治体でそんな観測が浮上しています。本市の会計年度任用職員の雇用状況をおたずねいたします。</p> <p>（1）本市のフルタイムの会計年度任用職員と7時間30分以上7時間45分未満の会計年度任用職員の数は。 （2）フルタイムで会計年度任用職員を採用しなかった理由は。 （3）会計年度任用職員の処遇を見直す予定はあるのか。</p> | 市長 |